

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成29年 7月31日

計画の名称	1 西尾市における下水道の防災対策の推進計画（防災・安全）							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成28年度 ～ 平成28年度（1年間）			交付対象	西尾市							
計画の目標	南海トラフ地震などの大災害に備え、下水道施設の耐震化を図り、安心・安全な施設環境の構築を目指す。											
計画の成果目標（定量的指標）	①重要な幹線の人孔浮上防止対策をし、耐震化率を0%(H28当初)から7.0%(H28末)に向上させる。（H29より重点計画に移行） ②マンホールポンプ津波対策をし、津波対策化率を84.1%(H28当初)から100%(H28末)にする。											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値 (H28年度当初)	中間目標値	最終目標値 (H28年度末)				
	①平成18年度以前施工の人孔の耐震化率 重要な幹線の対策箇所／平成18年度以前施工の対策箇所（940基） ②マンホールポンプ津波対策化率 津波対策実施箇所／津波対策すべき箇所（13基）					0.0%		7.0%	当初計画の337基のうち、271基は、重点計画に移行。			
						84.1%		100.0%				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	122.346百万円	A	122.346百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
西尾市上下水道部	平成29年7月
	公表の方法
	西尾市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
A-1	下水道	一般	西尾市	直接	西尾市	汚水	改築	矢作川処理区（耐震対策）	人孔浮上防止対策 N=66基	西尾市						108.346		策定済	総合地震
A-2	下水道	一般	西尾市	直接	西尾市	汚水	改築	矢作川処理区（耐震対策）	マンホールポンプ 津波対策 N=13基	西尾市					14		策定済	総合地震	
合計											122.346								

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
D 社旗資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計					0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 重要な幹線において、マンホール浮上対策により災害時の交通機能が確保された。 低位置のマンホールポンプ操作盤を嵩上げをすることにより津波による被害を防ぎ、排水機能が確保された。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①人孔の耐震化率	最終目標値	7.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	7.0%		
	指標②マンホールポンプ津波対策率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100.0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

3. 特記事項（今後の方針等）

下水道の耐震対策事業は平成29年度より重点計画へ移行された。
 今後は、社会資本総合整備計画「西海市における下水道の防災対策の推進計画」（防災・安全）（重点計画）にて、下水道施設の耐震化を図る。